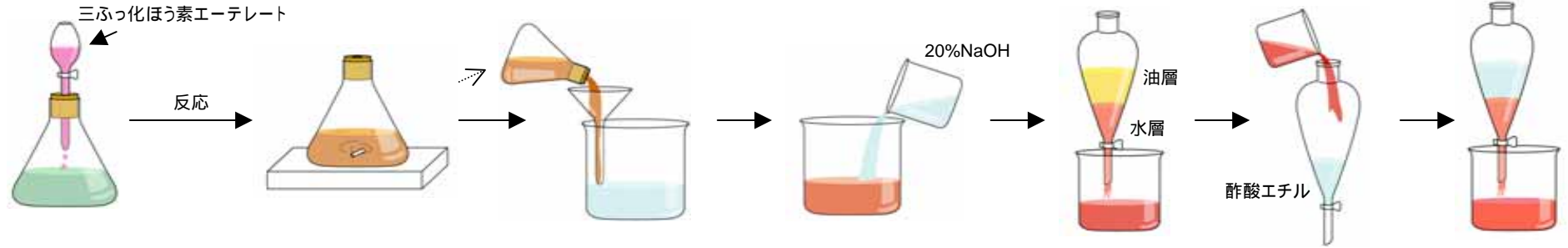


(別紙)

実施例16の手順



(手順1)

7 - (2 - (2 - アミノチアゾール - 4 - イル) - 2 - ヒドロキシミノアセトアミド) - 3 - ビニル - 3 - セフェム - 4 - カルボン酸ベンズヒドリル(シン異性体) (5g) のアニソール (20 ml) 及び酢酸 (5 ml) 混液に、三ふっ化ほう素エーテレート (5 ml) を 10 で滴下する。

(手順2)

10 で 20 分間攪拌後、

(手順3)

反応混合物をテトラヒドロフラン (100 ml)、酢酸エチル (100 ml) 及び水 (100 ml) の混合物中に注ぎ、

(手順4)

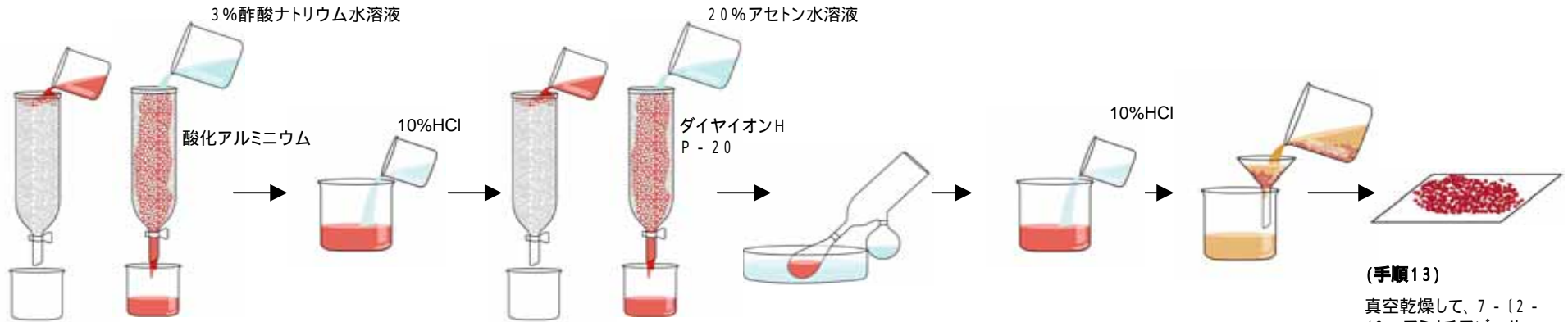
次いで 20% 水酸化ナトリウム水溶液で pH 6.0 に調整する。

(手順5)

水層を分取し、

(手順6)

pH 6.0 に保ちながら酢酸エチルで洗浄する。



(手順7)

この溶液を酸化アルミニウムを用いたクロマトグラフィーに付す。3% 酢酸ナトリウム水溶液で抽出し、目的物を含む画分を集め、

(手順8)

10% 塩酸で pH 4.0 に調整する。

(手順9)

この溶液をさらに、非イオン吸着樹脂「ダイヤイオン HP - 20」(商標、三菱化成社製)を用いたクロマトグラフィーに付す。20% アセトン水溶液による溶出画分を集め、

(手順10)

減圧濃縮し、

(手順11)

10% 塩酸により pH 2.0 に調整する。

(手順12)

生成する沈殿を濾取、

(手順13)

真空乾燥して、7 - (2 - (2 - アミノチアゾール - 4 - イル) - 2 - ヒドロキシミノアセトアミド) - 3 - ビニル - 3 - セフェム - 4 - カルボン酸(シン異性体) (1.23 g) を得る。